

搬送波周波数オフセットースペクトル拡散 (CFO-SS) 方式

1993年（平成5）に、2.4GHz帯ISM（Industrial, Scientific and Medical：産業・科学・医療）バンドを用いた無線LANの高速化技術として、搬送波周波数オフセットースペクトル拡散（CFO-SS：Carrier Frequency Offset - Spread Spectrum）方式を発明、研究を開始した。

この方式は、同一のPN（Pseudo Noise：擬似ノイズ）符号により拡散された複数のスペクトル拡散（SS）信号の搬送波周波数を、互いにデータ速度で規定される周波数の整数倍離して多重化することにより、限定された周波数帯域においてSS信号の多重化が図れる高速化無線技術である。

出典：KDD社史